大津市議会

KA

令和6年7月14日発行



あ

61

さ

〒520-8575 滋賀県大津市御陵町3番1号 TEL.077-528-2839 FAX.077-523-2020 URL▶http://otsu-koseikai.jp



これを受けて、 園の待機児童が大幅に増加しました。 ては、ご健勝のこととお喜び申し上げ 本年4月時点で大津市内保育 ース等でも報じられまし 6月市議会通常会議で

盛夏の候 市民の皆様におかれまし

て補正予算を議決しました。 部地域では、想定以上の住宅供給 終盤には、その緊急対策経費につ

様々な手立てについて、大津市行政と 刻な状況であり、湖誠会としましても、 公立・民間保育園の保育士不足は すすめる考えです。 ともにさらなる検討を

6月議会では、

その状況と対策について議論を深

夢があふれるまち大津 でまいります。 民の皆様とともに歩ん 予算と条例改正を含 の創造を目指して、市 いたしました。 今後とも湖誠会は、 22件の議案を審査

寺 草竹 Ш 野 田 内 照 英 正 地 夫 幸

議

員

議

員

議

議

員

議

議長退任あいさつ

竹内 基二

126年の歴史と伝統を誇る大津市議会の議長と して、職務遂行に全力で取り組んでまいりました が、これもひとえに議員各位のご支援並びに市民



の皆様のご鞭撻のおかげと、あらためて深く感謝申し上げます。コロ ナ禍を脱却し、希望に満ちた大津市のまちづくりのため、新たなスター トを切った一年であっただけに十分に審議が尽くされるよう努力して まいりました。また、歴史文化の活用をはじめとする佐藤市長の政策 に関し、執行部と議会が情報を共有し意思の疎通をはかり、よりよい 政策へと磨き上げることができましたことは大きな成果であったと存 じます。最後になりましたが、職務をお支えいただいた執行部職員の 皆様に心からお礼申し上げ退任の挨拶とさせていただきます。

寺田英幸副議長就任

加が続くと見込まれています。

が続いており、今後も保育園の需要増

今年度、大津市議会は、第98代議長とし て幸光正嗣議員が就任され、第95代副議長 に、湖誠会の寺田英幸議員が就任いたしま した。会派として支え、今後も市民の皆様 のために、市政の一翼を担ってまいります。



紹



竹内照夫

- ●総務常任委員会委員
- 議会運営委員会委員

〒520-0802 大津市馬場一丁目



草野聖地

- 教育厚生常任委員会委員
- 議会運営委員会副委員長

〒520-0034 大津市三井寺町



加口正德

政調会長

- 教育厚生常任委員会委員長
- ●防災対策特別委員会委員

〒520-2271 大津市稲津一丁目



●生活産業常任委員会委員 ●予算決算常任委員会委員長

〒520-2134 大津市瀬田一丁目



- ●施設常任委員会委員
- 公共施設対策特別委員会

〒520-0836 大津市杉浦町



- ●総務常任委員会委員
- ●防災対策特別委員会委員長

〒520-0844 大津市国分一丁目

6月通常会議一般質問

質問、答弁は一部抜粋です。詳しくは大津市議会ホームページをご覧ください。※質問順に掲載しています。



本市の学校給食の在り方について

子どもたちが毎日接する学校給食は子どもたちの食欲を満たすという だけではなく、心身の成長に非常に重要な役割を果たしているものと 考えるが、危機管理対策などの「学校給食の基本方針」や「魅力的な学校給 食と食育」「調理場と地域の現状」について、また「学校給食費の無償化」 について今後の見解を問う。

国が定める「学校給食衛生管理基準」、「大津市学校給食衛生管理マ ニュアル」、「異物混入発生時対応マニュアル」に基づく衛生管理の 徹底や、「学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」の作成等、安 心・安全な給食の提供に努めるとともに、食に関する授業の実施や動画を 作成し、食に関する情報提供を行っている。

また、毎月、滋賀の産物を食べようデーを設定し、給食を通じて、地域 への関心を高め、郷土愛を育む機会となるように工夫をしている。

さらに授業の一環として、施設の見学や、児童生徒が調理員や配膳員へ のインタビューを行うなどの交流が図られており、児童生徒からのメッセー ジカードが調理場の日々のやりがいに繋がっていると聞いている。

前年度に引き続いて第3子以降の給食費の免除を行い、令和6年10月 より年齢要件を18歳から22歳に引き上げるよう改善を図ったところであり、 今後、国の動向を注視しつつ、国・県に対して給食費の負担軽減について 要望を行っていく。



川口 正徳 議員

コンパクト+ネットワークのまちづくりの現況と 課題について

公共交通の減便、廃止等、地域の存亡にかかわる問題が顕著になっ てきている。 デマンド型乗合タクシーの施策も推進されているが、 問 題も多々あるのではないか。どの地域に住まいしても安心安全に暮らせる地 域公共交通について、所見を伺う。

本市の地域公共交通は、鉄道や路線バス、タクシーなど多くの民間 の交通事業者に支えられており、路線バスが廃止等された地域にお いては、地域住民、交通事業者、行政で協議を重ねるとともに、デマンド 型乗合タクシーを導入するなど、移動手段の確保に努めている。デマンド 型乗合タクシーについては、持続可能な運行を目指し、運行ダイヤを定め た定時運行や回数券を導入するなど、効率性の向上や利用促進に取り組ん でいる。今後も、三者協働により、地域特性に応じた持続可能な地域公共 交通の維持・確保に努める。 ※他に1項目の質問あり。



竹内 照夫 議員

膳所駅南側周辺整備事業について

全国から様々な人を受け入れ、まちの魅力を堪能してもらうためには、 まちの顔となる駅周辺の魅力づくりが重要であり、機能的かつ賑わい を創出するよう駅周辺の整備に取り組む必要があると考えるが、現在の周辺 土地所有者との協議状況や事業の進捗状況は。

交通事情や社会経済情勢など様々な変化が生じていることなどから、 昨年度に南側駅前広場の規模や機能、あり方、整備手法等について 検討を行っており、現在は、駅南側周辺の土地所有者等と意見交換を重ね ている。

現段階で整備の具体的な方向性を示すことはできないが、周辺土地所有 者が、市街地再開発事業による駅前整備を前提とした事業化検討組織の設 立に向けて取り組んでいるところであり、周辺土地所有者の事業内容を注 視しながら、検討を進めていく。

保育園の待機児童緊急対策

4月の待機児童数が180人以上になった ことを受けて、6月通常会議において、緊 急対策が打ち出され、全会一致で可決され ました。その内容は、保育士確保に向けた 施策として、①保育士等奨学金返還支援事



業費補助金の創設、②潜在保育士等就職支援給付金の創設、また、 小規模保育施設の設置補助金の追加をするものです。すでに予算 として計上されているものに6.000万円近い補正予算が成立しま



した。あわせて、公立保育 園の定員割れの原因である、 保育士の確保についても、当 初予算で大幅増員を目指し たことで、来年度の受け入 れ増を図っています。

• • • • • • • • • • • •